5947

※写真は実車でイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

ワキ5000角屋根



◆実車ガイド

- ・ワキ5000形は高速貨物列車用のワキ10000をベースに最高速度を85km/hとしたボギー式の有蓋車です
- ・主に紙製品やバイク等の輸送に使用されましたが、貨物輸送の減少や コンテナへの置換えにより貨物輸送用としては1990年代末期に 全車引退しました
- ・1980年代後半より車内の棚の撤去などを行った車両の一部は30000番代となり主に北海道からの紙製品輸送に使用されたほか、一部は化成品輸送にも使用されました

【文責:トミーテック】

◆製品化特徴

〈共通〉

- ・ワキ5000形を新規製作で再現
- ・角屋根のグループを再現
- ・車番・標記類は印刷済み
- · 黒色台車枠、黒色車輪採用 〈8759〉
- ・角屋根でTR63形台車を装備した中期型を再現
- 車番は「ワキ5499」を印刷済み

<97609>

- ワキ5000形のうち室内整備を行った30000番代を再現
- ワキ36250・36255・36324・36334・36487はTR216形台車を新規製作で再現
- ・車番・標記類は印刷済み
- ・常備駅は「苫小牧」を印刷済み
- ・車番・常備駅変更用転写シート付属で変更用車番は「5560・5569・6185・6252・6440・35639・36271」を収録
- ・反射板パーツ付属
- · 黒色台車枠、黒色車輪採用

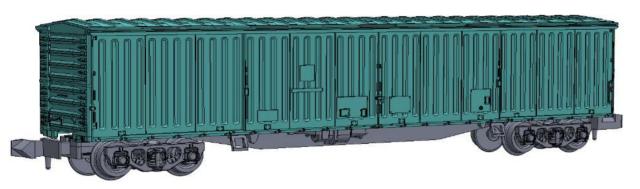
◆ここがポイント

POINT

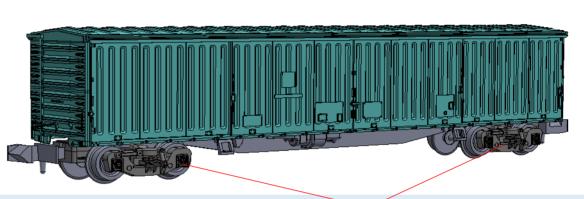
ボギー式の大型有蓋車、ワキ5000形が約40年ぶりにTOMIXの貨車ラインナップに復活!

単品は当時と同じ、屋根が角型でTR63形台車を装備した姿を再現、<97609>のうち5両は台車がTR216形となったグループを再現します

<8759>の形状



<97609>のうち5両の形状



TR216形台車



角屋根

※画像は試作、開発中でイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

<別売りオプション> TNカプラー:<0391>密自連S

ワキ5000の活躍エリアとけん引機(JR化以降)

国鉄時代は全国津々浦々で活躍したワキ5000形ですが JR化後は下記のエリアが主な活躍場所となりました

〇北陸エリア

主に苫小牧から関西地区への輸送が行われていたほか 新潟の焼島から関東への輸送も存在ししました 焼島と隅田川を結ぶ列車はワキ5000最後の活躍区間でもありました





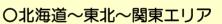
焼島

隅田川

越中島

〇東海・関西・山陽エリア

東海道本線静岡エリアに点在する製紙工場や、山陽本線岩国からの輸送が行われていたほか 山陽本線沿線に点在する化学工場からの輸送に使用されていた例もあったようです これらは各種タンク車やワム80000形などを連ねた「新専貨」と呼ばれる貨物列車に連結されて いたのが特徴で、運転日や区間によって長短さまざまな編成となっていました

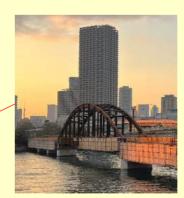


苫小牧から関東への輸送が行われていました かつては連絡船で運ばれた青函区間は、青函トンネルの開通とともに トンネルを通過するようになりました





おすすめの機関車: ED79 • ED75



苫小牧から越中島へやってきた列車は専用線を経て 晴海埠頭まで乗り入れていました 今ではタワーマンションや商業施設でにぎわう晴海 には、廃線後30年以上経った今もなお当時の 鉄道橋が残っています TOMIXのワキ5000が発売される頃には遊歩道と なっている予定

皆さんも、ワキ5000の活躍に思いを馳せながら渡って



苫小牧

おすすめの機関車: EF65

みるのはいかがでしょうか

※イラストは主な当時の運行エリアを簡略的に示したものです 実際と異なる場合がありますのでご了承ください

品番	8759	品名 国鉄貨車 ワキ5000形		セット両数	1 両
発売月	2026年2月	JANコード 4543736087595		予価	¥1,650 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ 180×30×65mm	パッケージ形態	クリ	リアケース
品番	97609	品名 JR ワキ5000形貨車セット		セット両数	8 両
発売月	2026年2月	JANコード 4543736976097		予価	¥14,960 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ 218×304×34mm	パッケージ形態	ブック	型プラケース

